



子どもを中心に“エリア”で連携

帯広市では、子どもの育ちと学びをつなぐため、幼保小中連携の“エリア・ファミリー”と呼ばれる連携体制が取られていることをご存じでしょうか。帯広市のホームページには、

帯広市では、子どもの育ちと学びをつなぐため、市内の幼稚園、保育所（園）、児童保育センター、小学校、中学校の連携体制を構築しています。帯広市エリア・ファミリー構想とは、先進的に取り組んでいる「東京都北区ファミリー構想」を参考に、連携推進の仕組みとして、中学校区をひとつのエリアと考える構想で、各エリアにおける連携を強化するとともに、子どもを中心に据えた共通理解を図り、実効性ある取組を実践しています。

と記載がされており、進学時の環境の変化（中１ギャップなど）を和らげ、地域全体で子どもを見守る環境を構築しようという取組がなされています。

東小学校は、14あるエリアの中の「翔陽中エリア」に所属し、3つの幼稚園、4つの保育所（園）、6つの児童保育センター、4つの小中の計17機関とで連携を進めており、18日（木）には今年度最初の連携として、中学校の体育の先生が来校して5・6年生に体力作りの授業を行ってくれました。



今回来てくれたのは、翔陽中学校の久朗津先生で、バスケットボールの指導に長けた体育のスペシャリストです。子どもたちにとっては、中学校の先生方の「教科の専門性を生かした指導」を受けられることに加え、中学校に進学した際に、一緒に授業をしたことがある“自分の知っている先生”がいるという大きな安心感につながります。今後も、他教科の授業や、翔陽中学校での夏休み学習会・実験教室などを行いながら連携を深めていく予定です。

また、23日（火）には、帯広小学校の5年生が東小学校に来校し、5年生同士の交流授業が行われました。帯広小学校の5年生は、現在は9名しか在籍がないということから、今年度の早い段階から交流を深め、次年度は修学旅行も一緒に行おうという計画を立てています。今回は、その初回の交流ということで、互いにちょっぴりドキドキしながらの幕開けとなりました。

緊張の度合いでいうと、少人数である帯広小の子どもたちの方が高かったと思いますが、東小の子どもたちのウェルカムな雰囲気が素晴らしく、体育、国語の2時間の授業をともにする中で、とてもいい関係性が築かれたことを感じました。右の写真の右端にいる白い服の子が帯広小の子ですが、みんなで前のめりになって関わっている様子が伝わるのではないのでしょうか。次回の交流は9月末の宿泊学習です。再会がとても楽しみです。





スポーツを通じた嬉しいプレゼントが届きました！



日本サッカー協会から、帯広市内の小学校にサッカーボールが寄贈されました。また、日本ハムファイターズ選手会からは、道内の4年生全員にキャップとクリアファイルが寄贈されています。どちらも、「これをきっかけに体を動かす楽しさを味わってほしい」という願いが込められたプレゼントです。スポーツに親しむ習慣や気持ちが少しでも高くなると嬉しいです。送っていただいた気持ちをしっかりと受け取り、大切にに使わせていただきたいと思います。

東っ子のチャレンジ チャンスにチャレンジ、なりたい自分にチェンジ！



第69回全十勝珠算競技大会
フラッシュ暗算 7位
個人競技 7位
読上算 10位
T・H さん(5年)



第70回全十勝少年柔道大会
個人戦 低学年の部 3位
団体戦 3位
O・R さん(2年)
O・T さん(4年)

7月の行事予定

生活目標：落ち着いて学習にはげもう 保健目標：夏の健康に気をつけよう

1日(水)	修学旅行(6年生 7時出発) 安全点検・AED点検	14日(火)	翔陽中エリア代表者会議
2日(木)	修学旅行(6年生 18時帰校) ALT	16日(木)	児童会④ PTA翔陽中グループ会議
3日(金)	プール(2・5年、3年、4年) 国際交流(5年生 JCIアカデミー) 夏のふれあい学習(しまりす) 6年生回復休養日	21日(火)	放課後学習会(低学年)
6日(月)	モモの日(1・5・6年・しまりす) 東っ子クラブ	22日(水)	プール(2・5年、1・6年、4年・しま)
8日(水)	租税教室(6年生)	23日(木)	大掃除 モップ交換日
11日(土)	東小まつり	24日(金)	終業式・ふりかえる集会
13日(月)	プール(1・6年、2・5年、4年・しま)	25日(土)	夏季休業(～8月24日) ラジオ体操会
		27日(月)	夏休みプール(9:30～12:30)
		30日(木)	夏休みプール(12:30～15:30)
		31日(金)	夏の学習会
			1～3年(9:00～9:50)
			4～6年(10:00～10:50)